

が ま ご お り

体指だより

発行
蒲郡市緑町3-69
蒲郡市民体育センター
(69-3241)
蒲郡市体育指導委員会
広報部会 No. 11
平成18年3月31日 発行

委員長退任にあたり

牧 原 勤



私たち、体育指導委員が新しい企画・指定されて研究発表等に立ち向かうことは、苦しみや困難を伴うものであり、できれば逃避したいと思う気持ちは誰でもある。しかし、それを乗り越えたとき、成就感や満足感に浸りみんなに認められる喜びや爽快感が体験できる。社会体育行政の運営に携わる私たち体指は、多かれ少なかれいろいろな課題に直面し、どう解決したらよいか模索しながら苦しい道を歩んでいます。他市町村では、地方分権・市町村合併等で体育指導委員の減員や新体制への変化の波の真只中のようなようです。

当市はそういう問題もなく新しい目標を設定して大きな力を発揮できるチャンスです。どんな目標を設定して頑張ったらよいか、お互いに情報を交換しながら地域住民の期待に十分応えられる運営をして欲しいものです。

私自身、幾つかの課題を解決に向けて考えてきました。主なものは①蒲郡市の社会体育関係を支える2つの団体、体育指導委員会と体育協会の相互連携、②総合型地域スポーツクラブの立ち上げに向けての準備委員会の設立です。両方とも何の解決の糸口も出来ないまま退任することになりました。誠に申し訳なく思います。新しい企画・課題を含め上記問題の解決にも立ち向かって下さい。

ニュースポーツ普及 “スカイクロス”

平成12年9月25日(日)開催
西浦地区 西井 マリ

西浦地区は、毎年気候の良い秋に、ニュースポーツ教室を開催していますが、宣伝不足か新しいスポーツに興味がないのか、参加人数の少なさに苦慮してします。

今年度は、9月25日(日)に、子どもからお年寄りまで誰でも簡単に出来るとスカイクロスを試みましたが、当日、小学校のグラウンドに集まったのはお年寄り5、6名と西浦地区の体指のみでした。ルール説明をした後、1回目をスタートしましたが何やら自信がなさそうでしたので、ゲームを途中で止めて説明しながらコースをまわりました。2回目は、スカイクロスに興味を持たれたのか、思いのほか楽しんでもらえました。

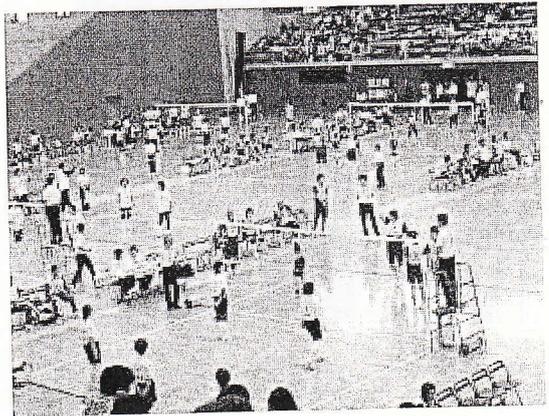


ゲーム終了後は“これなら誰でも出来る”という言葉“スカイクロスをしたければ良いのか、指導してもらえるのか”と質問され、大変嬉しく思いました。今後も参加して頂いた方々の言葉が無駄にしない様、誰もが楽しく簡単に出来る様なニュースポーツの普及をしていきたいと思ひます。

インディアカ

7月に田原で東三河体育指導委員研修大会が行われた。インディアカの講習会があり、何人かがハマってしまった。バトミントン、バレーを混ぜたような感じで、ルールは簡単で誰にでも出来そうですが、奥が深く難しく、出来そうで出来ないところがいい。ついつい夢中になってしまい、筋肉痛になってしまった。早速、蒲郡体育館でも講習会を開き1月22日に行われた。豊橋の先生も来て頂き、4コート作って30人以上が楽しんだ。又、やりたいと声が上がった。是非次回は皆様もご参加下さい。

小江地区 市川 仁史



編集後記

2年間と短い期間でしたが、体育指導委員の任期を努めさせていただきました。市民総体・健康マラソン等各種イベントの運営、体育指導委員研修会への参加、ダーツ・ユニホッケー等大会の開催運営を通じたニュースポーツの紹介振興、各地区においても運動会、スポーツ大会・教室・クラブ等の開催運営にあたり、地域の親睦・「親子ふれあい」・「子どもの居場所づくり」等に体育指導委員が大変重要な役割を果たしていると感じました。今後は、各地区のスポーツの発展によって、蒲郡市の総合型地域スポーツクラブにつながっていくのではないかと思います。

この2年の任期中いろいろなスポーツを体験し、皆様のおかげで有意義に努めることができありがとうございました。

北部地区 門田 紀之